

脳血管造影クリニカルパス(2日間)

氏名

| 日付 | ／ (検査当日) | | ／ (検査翌日) |
|------|---|--|---|
| | 検査前 | 検査後 | |
| 観察 | <ul style="list-style-type: none"> ●看護師が訪室し、検査後良好に経過しているか次のことについて確認します。 <ul style="list-style-type: none"> ・体温・血圧・症状の変化 ・氏名や生年月日等、5つの項目を質問します。 ・手足の動きを観察します。 ・眼の内側の粘膜を見て貧血がないか、動脈が触れるか、針を刺したところに異常がないか確認します。 (大きな変化がなければ、夜中は行いません。) | | |
| 安静度 | <ul style="list-style-type: none"> ●検査前は制限ありません。 | <p>○検査終了6時間後までは起きあがることはできません。 検査終了 帰室(時 分)3時間(時 分)6時間(時 分)</p> <p>← 絶対安静 →</p> <p>起き上がった、横を向いたり右足を曲げることができません。</p> <p>看護師が、検査終了6時間後に検査部位を観察し、経過がよければ歩けるようになります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○看護師が、検査部位を確認し経過がよければ制限はありません。 |
| 食事 | <ul style="list-style-type: none"> ●飲食は朝10時までにはしてください。 | <ul style="list-style-type: none"> ●帰室30分後より吐き気がないことを確認した後飲食していただけます。造影剤を体の外へ出すために水分を多くとりましょう。安静中のため寝たままでの食事となります。 | <ul style="list-style-type: none"> ●今までどおりの朝食となります。 |
| 保清 | <ul style="list-style-type: none"> ●午前中まではシャワーに入れます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静の時間は、洗面しやすいよう御手伝いします。 | <ul style="list-style-type: none"> ●テープをとってシャワー可能となります。 |
| 排泄 | <ul style="list-style-type: none"> ●トイレで排泄した後検査へ行きます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静の時間はベッド上で尿器又は便器を使用していただけます。出ない場合は看護師にその旨を伝えてください。 | <ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません。 |
| 診察処置 | <ul style="list-style-type: none"> ○両足の動脈の位置を確認し印をつけます。 ○両足の付け根の除毛をします。 | <ul style="list-style-type: none"> ○帰室後医師が診察します。 ○検査終了3時間後に看護師が検査部位の圧迫を取り外します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●医師が診察します。 |
| 検査 | <p>レントゲン 心電図 CT又はMRI 血液検査 の検査が終了しているか確認します。</p> | | |
| 薬物療法 | <ul style="list-style-type: none"> ○入院時、看護師や薬剤師が今まで飲んでた薬を確認します。 抗血栓薬を内服中の方は外来または病棟で内服指導を行います。 ○検査前に医師が点滴を入れ、2本終了後針を抜きます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●通常の内服を行います。 | |
| 説明 | <ul style="list-style-type: none"> ●検査前後の流れを看護師が説明します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●医師より検査の結果・今後の治療について説明があります。 | |
| 目標 | 検査の必要性、経過がわかる。 | 刺入部の出血をおこなさいために、検査後の安静を守ることができる。 | |

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2003年3月作成(2019年10月改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院B3病棟